

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 3 区分
【発行日】令和 5 年 1 月 24 日(2023.1.24)

【公開番号】特開 2022-189849(P2022-189849A)
【公開日】令和 4 年 12 月 22 日(2022.12.22)
【年通号数】公開公報(特許)2022-236
【出願番号】特願 2022-161606(P2022-161606)
【国際特許分類】

F 2 8 D 15/04(2006.01)

10

F 2 8 D 15/02(2006.01)

H 0 1 L 23/427(2006.01)

H 0 5 K 7/20(2006.01)

【F I】

F 2 8 D 15/04 B

F 2 8 D 15/02 L

F 2 8 D 15/02 1 0 1 H

H 0 1 L 23/46 B

H 0 5 K 7/20 Q

20

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 1 月 16 日(2023.1.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

作動流体が封入された密閉空間を有するペーパーチャンバーであって、

30

第一シートと、前記第一シートに重ねられた第二シートを有し、

前記密閉空間には、前記作動流体の液体が流れる凝縮液流路と、前記作動流体の気体が流れる蒸气流路と、が形成され、

前記蒸气流路内に厚さ方向において段差が形成されている、

ペーパーチャンバー。

【請求項 2】

前記第一シートの前記第二シート側の面および前記第二シートの前記第一シート側の面には、それぞれ、蒸气流路溝が形成され、

前記第一シートの前記蒸气流路溝と前記第二シートの前記蒸气流路溝とは、重なり合うように配置されることで前記蒸气流路が形成され、

40

前記第一シートの前記蒸气流路溝の幅と前記第二シートの前記蒸气流路溝の幅とが異なることにより、前記蒸气流路の前記段差が形成されている、

請求項 1 に記載のペーパーチャンバー。

【請求項 3】

前記第一シートの前記第二シート側の面および前記第二シートの前記第一シート側の面には、それぞれ、蒸气流路溝が形成され、

前記第一シートの前記蒸气流路溝と前記第二シートの前記蒸气流路溝とは、重なり合うように配置されることで前記蒸气流路が形成され、

前記第一シートの前記蒸气流路溝と前記第二シートの前記蒸气流路溝の幅方向の位置がずれていることにより、前記蒸气流路の前記段差が形成されている、

50

請求項 1 に記載のペーパーチャンバー。

【請求項 4】

前記蒸気流路は、幅方向に沿った断面視において左右非対称の形状である、請求項 1 または 3 に記載のペーパーチャンバー。

10

20

30

40

50